

言葉そのものに
大して意味はない
無責任に気楽に宙
に吐く息のよう
なもの

マンガ家のタケシは

原稿を締め切りまでに間に合わせることに必死。

テーブルの上にお茶を置いてP Cに向かい合う日々
だが

・・・・・・・・・・漫画は、強引にでも作らなければい
けない。

そしてそれは仕事だからである。

わざわざ言うまでもないことだが・・・。

・・・確認が・・・

.....いるのである。

あと、

タケシは

言葉の一つ一つなどにこだわってられない。

体験版は以上になります。ご読了ありがとうございました。